PASSION FOR THE BEST

個人投資家の皆さまへ

大和証券グループの経営戦略

2021年3月

株式会社大和証券グループ本社 （証券コード：8601）
経営企画部 IR室　室長　藤野祐介

Daiwa Securities Group Inc.

本資料は、2020年度第3四半期までの業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年3月17日現在で公表可能な情報に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

大和証券グループの経営戦略

目 次

1.　大和証券グループの概要・・・3

2.　大和証券グループの魅力・・・9

①リテールビジネスのポテンシャル・・10

②ハイブリッド戦略の推進・・18

③充実した株主還元・・23

参考資料・・・30

1. 大和証券グループの概要

Daiwa Securities Group Inc.

大和証券グループのあゆみ

PASSION FOR THE BEST

1902年の創業以来、**119年の歴史の中で培ったDNA**
＝ **時代の先を行く先進的な取組み**により、資本市場の発展に貢献

創業

- 藤本ビルブローカー設立
  (※ビルブローカー：手形仲買人の意)
- 日本初の外国公債を販売

大和證券設立

- 大和証券投資信託委託設立
- ニューヨーク進出
- 東京都千代田区呉服橋に本店ビルを新築、移転

二部上場

- 三市場第二部
- ロンドン進出

一部上場

- 大和総研設立

インターネット取引開始

企業理念の設定

持株会社体制移行

- 大和証券グループ本社、大和証券、大和証券SBCM*設立
  (*後に大和証券SMBC)
- 本社を「グラントウキョウノースタワー」に移転

大和スピリットの策定

- Sagent AdvisorsとSignal Hillを買収
  (現DC Advisory)
- 大和ネクスト銀行設立

新大和証券設立

- ミャンマー証券取引センター開業
- 大和エナジー・インフラ、大和フード&アグリ設立
- CONNECT開業

創業119年

1902 1917 1943 1956 1959 1961 1964 1970 1986 1989 1996 1998 1999 2007 2008 2011 2012 2016 2017 2018 2020 2021

藤本ビルブローカー → **大和證券** → **分社時代** → **"新"大和証券**

明治 → **大正** → **昭和** → **平成** → **令和**

- 1986年(昭和61年) **日本初のパソコンによるホームトレードサービス**を開始
- 1999年(平成11年) **日本の上場会社初の持ち株会社**大和証券グループ本社を発足

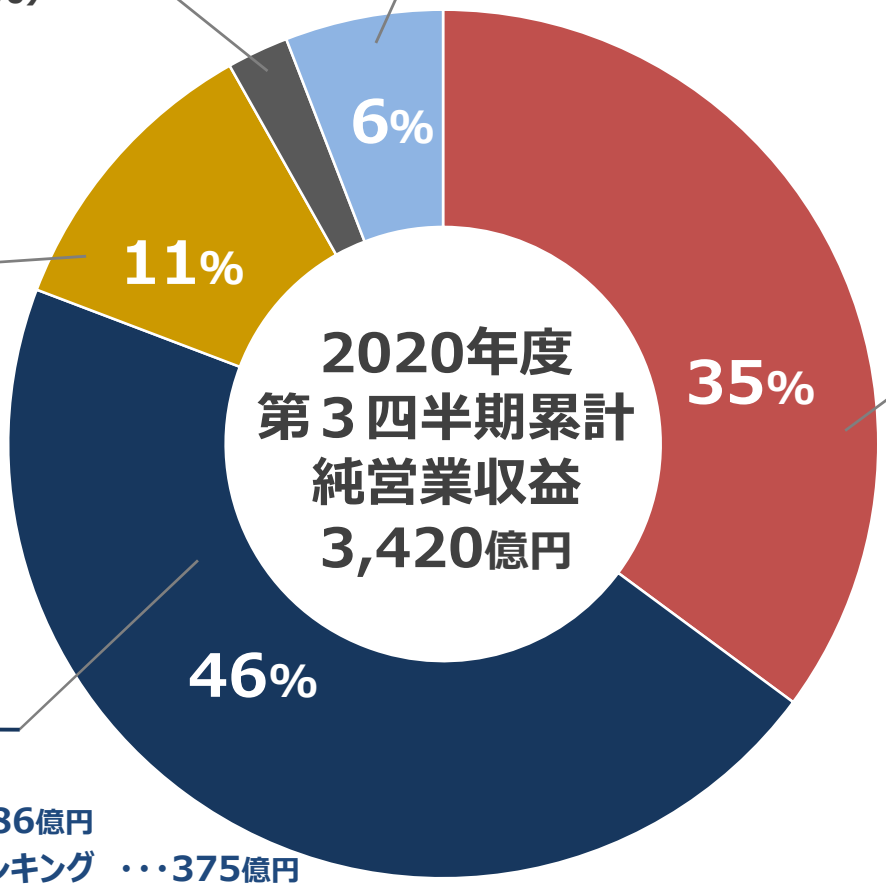
主要会社構成

PASSION FOR THE BEST

大和証券グループ本社
（持株会社）

- **リテール部門**
  - 大和証券
- **ホールセール部門**
  - ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ﾏｰｹｯﾂ
    - 大和証券キャピタル・マーケッツ ヨーロッパリミテッド
    - 大和証券キャピタル・マーケッツ 香港リミテッド
    - 大和証券キャピタル・マーケッツ シンガポールリミテッド
    - 大和証券キャピタル・マーケッツ アメリカ Inc.
  - ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ・ﾊﾞﾝｷﾝｸﾞ
- **アセット・マネジメント部門**
  - 投信/投資顧問
    - 大和アセットマネジメント
  - 不動産ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ
    - 大和ﾘｱﾙ・ｴｽﾃｰﾄ・ｱｾｯﾄ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ
    - 大和証券オフィス投資法人
- **投資部門**
  - 大和企業投資
  - 大和PIﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ
  - 大和エナジー・インフラ
- **シンクタンク/システム 銀行・その他**
  - ｼﾝｸﾀﾝｸ/ｼｽﾃﾑ
    - 大和総研
    - 大和総研ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ
    - 大和証券ﾋﾞｼﾞﾈｽｾﾝﾀｰ
  - 銀行
    - 大和ネクスト銀行
    - 大和証券ﾌｧｼﾘﾃｨｰｽﾞ
    - ﾌｨﾝﾀｰﾃｯｸ Fintertech
    - ｺﾈｸﾄ CONNECT

部門別 純営業収益の構成



リテール部門
1,201億円

ホールセール部門
1,561億円
グローバル・マーケッツ　・・・1,186億円
グローバル・インベストメント・バンキング　・・・375億円

アセット・マネジメント部門
377億円

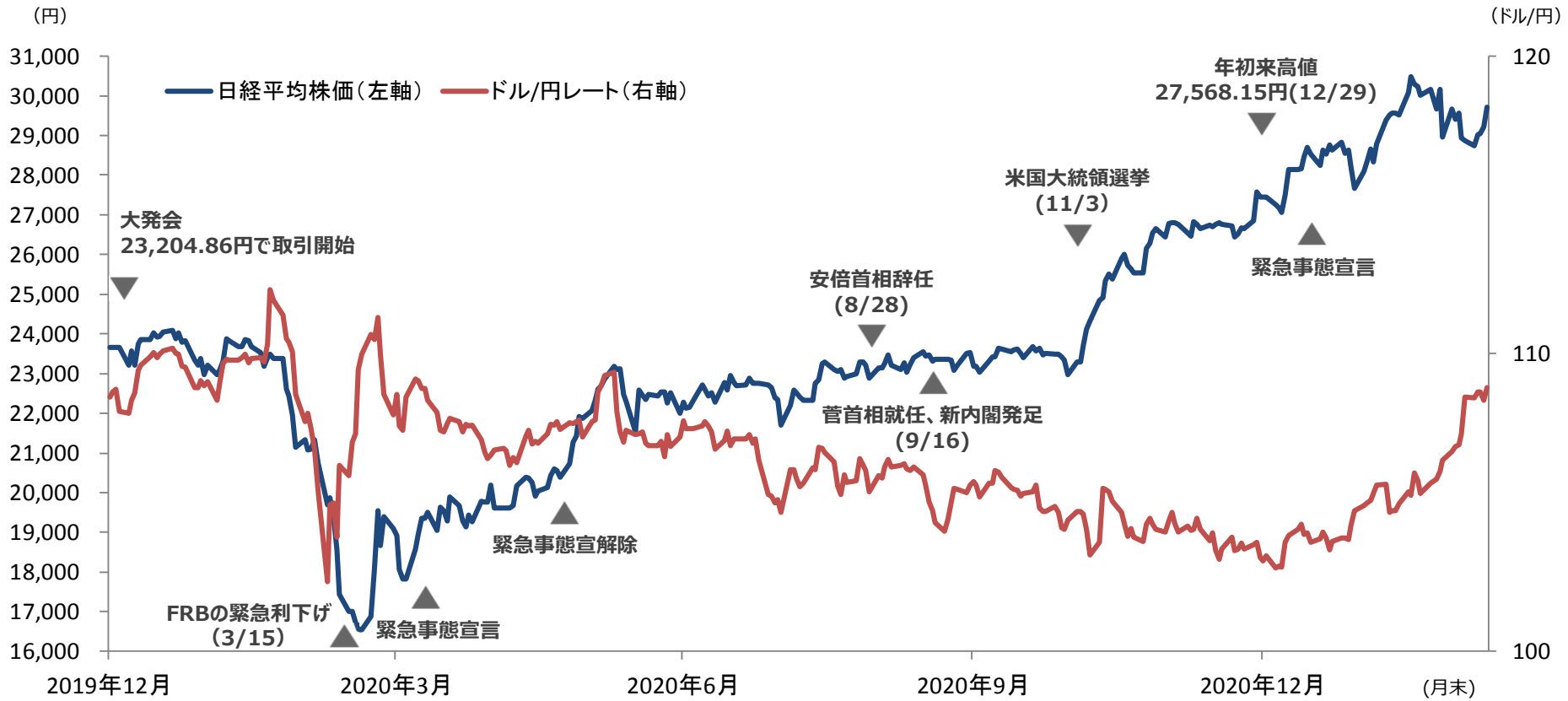
投資部門
78億円（２%）

シンクタンク/システム銀行・その他
200億円

外部環境の変化

世界的な金融緩和、経済対策から日経平均は30年ぶりの高値を更新

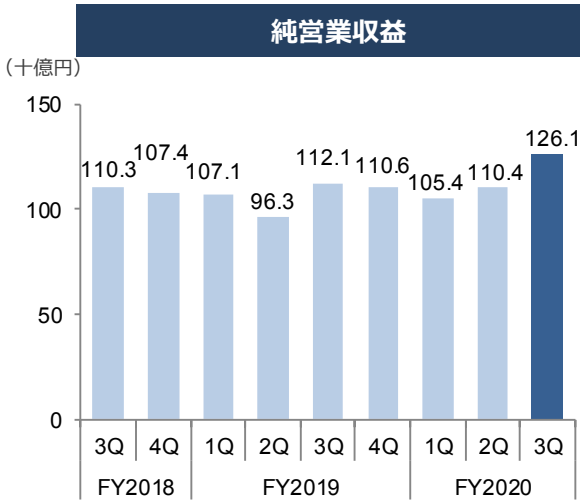
日経平均株価、ドル/円レート推移

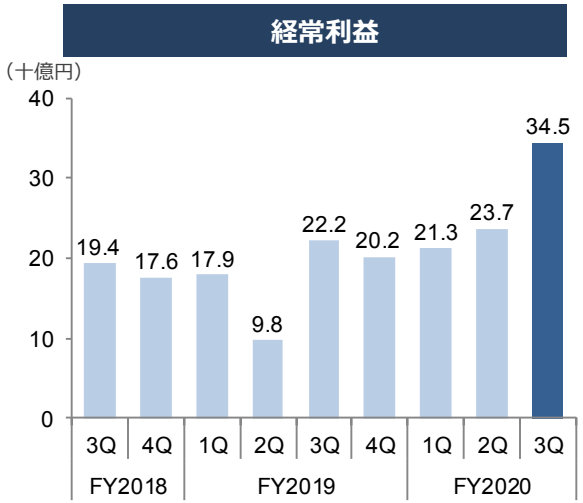


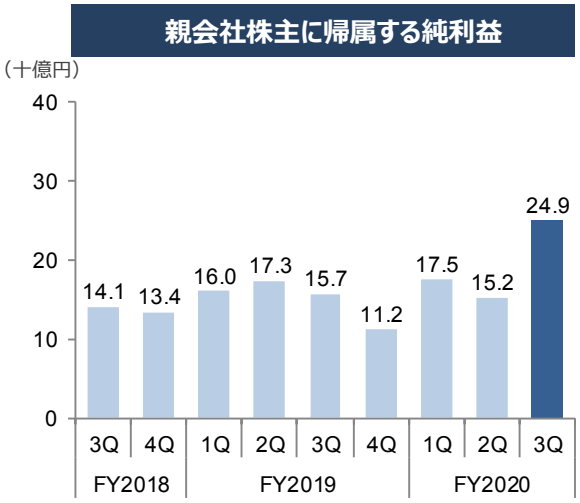
出所：Bloomberg

2020年度第3四半期決算概要

グループ連結業績	2020年度 第3四半期累計	前年同期比	2020年度 第3四半期	前四半期比
純営業収益	3,420億円	+8.4 %	1,261億円	+14.2 %
経常利益	796億円	+59.2 %	345億円	+45.3 %
親会社株主に帰属する純利益	577億円	+17.7 %	249億円	+63.8 %







2. 大和証券グループの魅力

Daiwa Securities Group Inc.

投資対象としての3つのテーマ

PASSION FOR THE BEST

1 リテールビジネスのポテンシャル

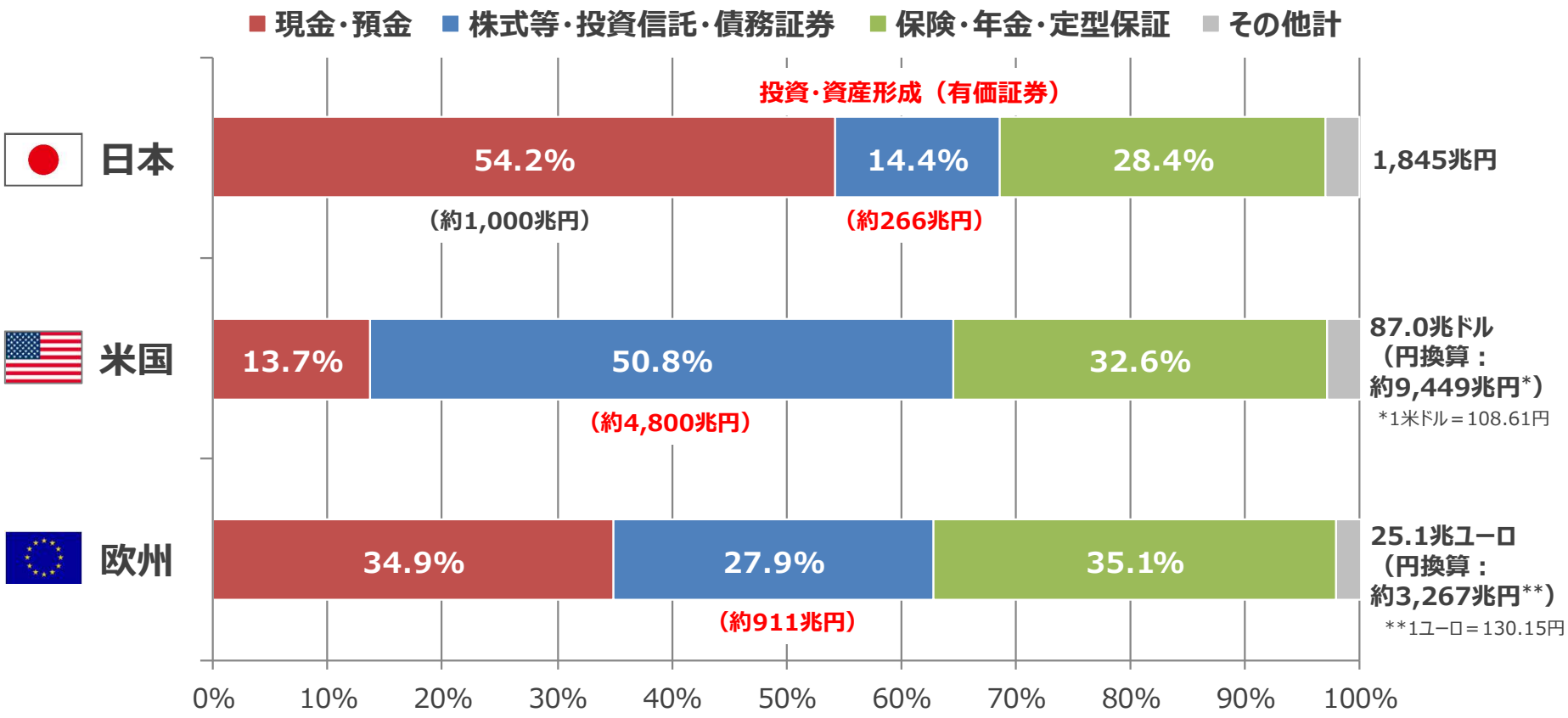
2 ハイブリッド戦略の推進

3 充実した株主還元

家計の金融資産の状況（日・米・欧）

PASSION FOR THE BEST

家計の金融資産の過半は依然として現金・預金が占める



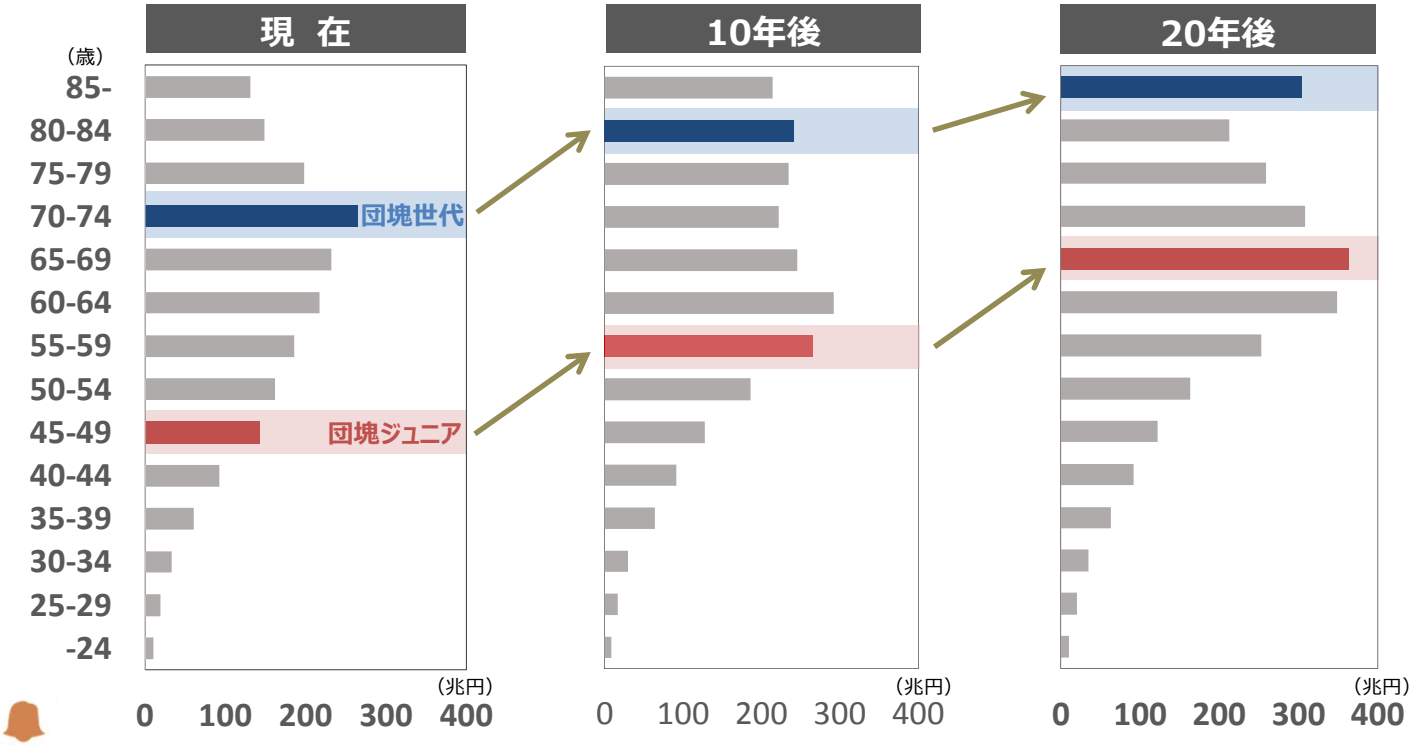
（出所）日本銀行（2020年3月末時点）
※「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「株式等」、「投資信託」、「債務証券」、「保険・年金・定型保証」を控除した残差

お客様の属性・ライフステージに応じたチャネルの最適化

PASSION FOR THE BEST

今後も金融資産の多くが高齢者に滞留する見通し
資産保全や事業承継・相続などのコンサルティングニーズが拡大

家計金融資産の長期的予測



60歳以上が保有する金融資産の割合

63% **65%** **70%**

（出所）駒村康平（2019）「高齢化社会の課題と金融ジェロントロジーの今後の役割」『季刊 個人金融』、国立社会保障・人口問題研究所『日本の世帯数の将来推計（全国推計）』(2018(平成30)年推計)、日本銀行「資金循環統計」、総務省「全国消費実態調査」より大和証券グループ本社作成

資産管理型ビジネスモデル確立に向けた取組み

PASSION FOR THE BEST

「お客様の最善の利益」追求に向けてビジネスモデルの転換を加速

過去

- 商品ごとの提案
- 商品ごとの手数料

株式

債券

投資信託

ETF

ファンドラップ

今後

- お客様ごとのゴール（目標）を実現するための包括的なコンサルティング
- 預り資産残高に応じた手数料

株式

債券

投資信託

ETF

ファンドラップ

リテールビジネスの取組み

PASSION FOR THE BEST

魅力的な商品ラインアップの強化、利便性の高いサービスプラットフォーム構築を進め、真の「資産管理型ビジネスモデル」を確立

資産運用プランニングの導入	ゴールベースアプローチの浸透
店舗ネットワーク（180支店・営業所*）	独自の店舗戦略による お客様接点拡大
CONNECTの設立	投資初心者・資産形成層向け 金融サービスの提供

* 2021年5月時点

新しいソリューションサービスの導入

PASSION FOR THE BEST

資産運用プランニング：包括的な資産運用コンサルティング実現のためのツールを導入

ダイワの
フューチャー・デザイナー
未来のカルテ

NEW

資産運用プランニング

運用上の課題を見える化
ソリューションを提案

ライフプランニング

お客様が希望する
夢の実現をサポート

財産承継プランニング

財産承継における問題点
および対策を提案

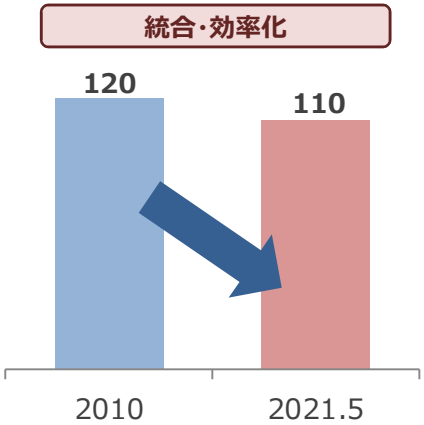
お客様との接点強化に向けた店舗戦略

PASSION FOR THE BEST

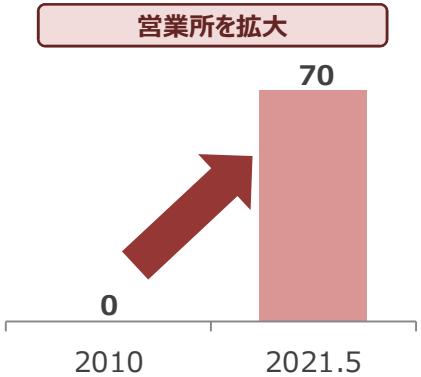
既存・大型店舗の統廃合と同時に、営業所数を拡大することで、お客様接点の拡大を推進

店舗戦略　～営業所の拡大・大型店舗の統合～

支店

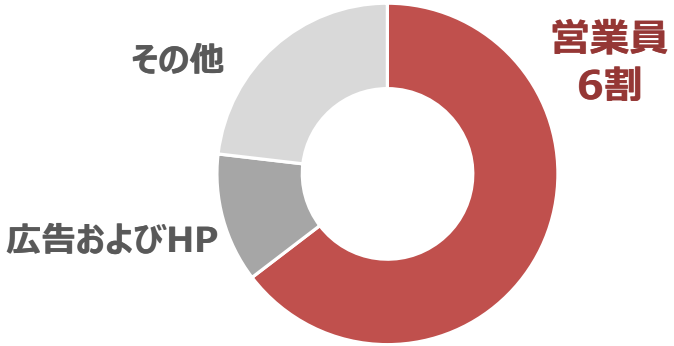


営業所*

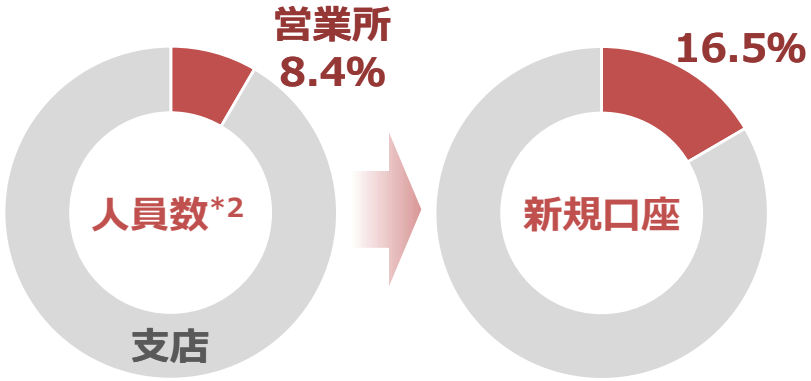


*事務機能を持たない、小規模な営業拠点

コンサルティングコースの口座開設動機*1（2020年度第3四半期累計実績）



営業所によるお客様接点の拡大



*1　総合取引口座申込書のアンケート結果をベースに作成、営業員（紹介、訪問、DMなどを含む）
*2　2020年12月末時点

資産形成層に向けた取組み（CONNECT）

PASSION FOR THE BEST

スマートフォンに特化した金融サービスを提供する証券会社「CONNECT」がサービス開始

全てスマホ完結

手数料が魅力

■**業界最低水準**の手数料

■**手数料無料クーポン**を毎月配布
毎月10回・年間最大120回まで
売買手数料が無料に

NISA口座にも対応

■**NISA・つみたてNISAにも対応**

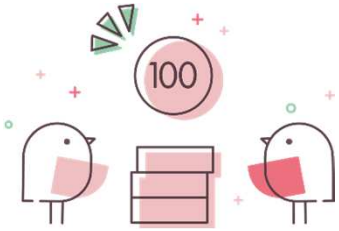
■信用取引、IPO、積立投信等も拡充

つみたてNISA　IPO

少額から投資可能

■値がさ株も**1株**から分散投資できる「ひな株」

■**100円**から毎日積立できる「まいにち投信」



ポイント運用が可能

永久不滅ポイント　Ponta　等各種ポイントサービス

↓ ポイント交換

ポイントを疑似運用（株価連動）

STOCK POINT

↓ 株式に交換

CONNECT

投資対象としての3つのテーマ

PASSION FOR THE BEST

1 リテールビジネスのポテンシャル

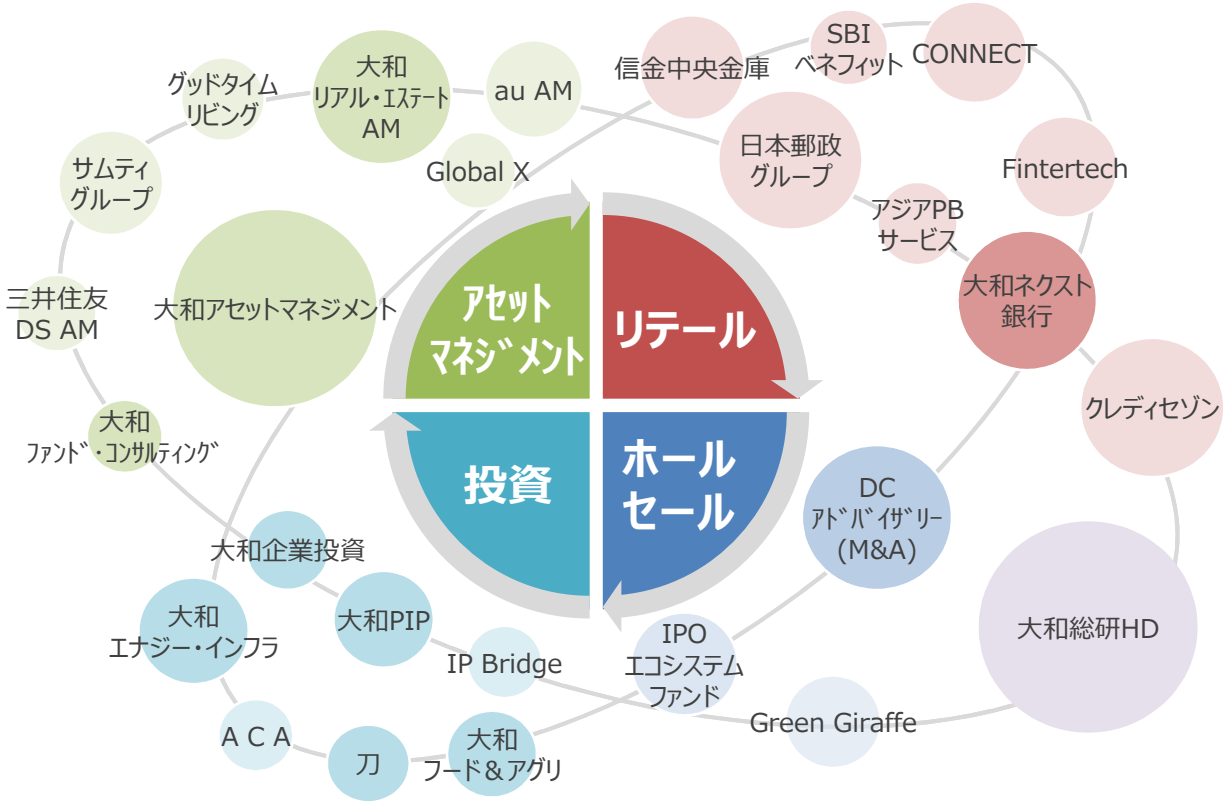
2 ハイブリッド戦略の推進

3 充実した株主還元

ハイブリッド型総合証券グループ

PASSION FOR THE BEST

当社グループがこれまでの事業活動を通じて習得したノウハウを活用し、事業領域を拡大
伝統的証券ビジネスをコアとした事業ポートフォリオ拡大による収益性の向上と安定化を図る



ハイブリッド戦略の推進コンセプト

「証券ビジネス型」ハイブリッド

当社のノウハウをベースとして
提携先の強みを組み合わせる

「オルタナティブ型」ハイブリッド

出資先のアセットをベースとして
当社のノウハウを活用する

不動産AM関連ビジネスにおける運用資産の多様化・拡大

PASSION FOR THE BEST

安定的な収益拡大に向けた運用資産の多様化・拡大を継続
着実な運用と成長に向けた取組みにより運用資産残高拡大を目指す

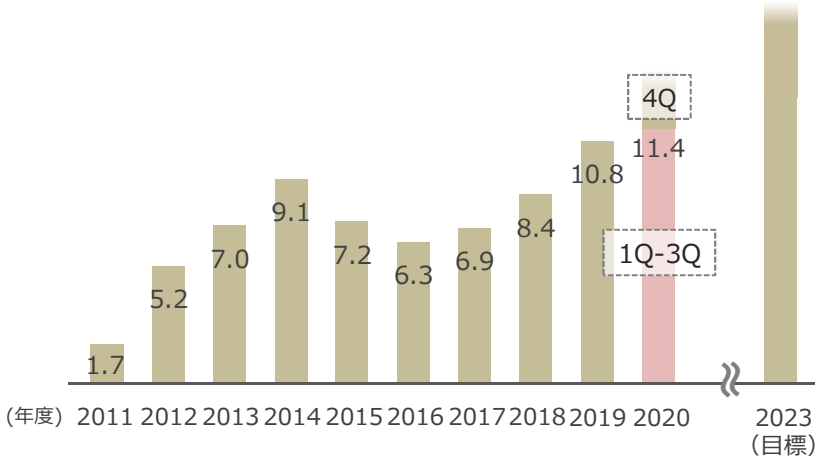
不動産アセット・マネジメント運用対象資産

運用対象資産の拡大

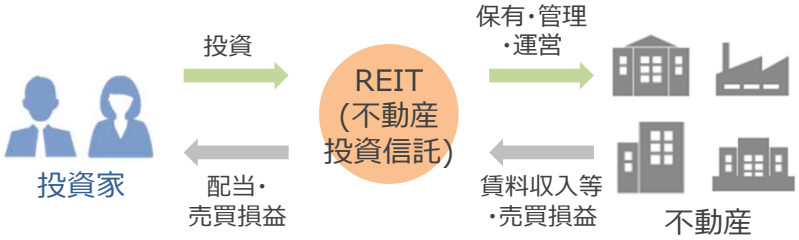
2009年	オフィス	
2013年	住宅	
2014年	ヘルスケア施設	
2018年	ホテル	
2020年	物流施設	

不動産アセット・マネジメント関連ビジネス　経常利益（単位:十億円）

※不動産AMビジネスの経常利益およびサムティグループへの出資による利益の合計



REIT（リート）の仕組み



再生可能エネルギー分野における取組み（大和エナジー・インフラ）

PASSION FOR THE BEST

太陽光発電など、クリーンな電源の供給を通じて社会課題の解決を目指す

エネルギー・インフラ分野をとりまく環境

- 再生可能エネルギーの普及
- 老朽化に伴う更新需要
- 公的財源の不足
- 海外における旺盛なエネルギー・インフラ需要

2018年設立

大和エナジー・インフラ
Daiwa Energy & Infrastructure

投資・開発

再生可能エネルギー関連投資

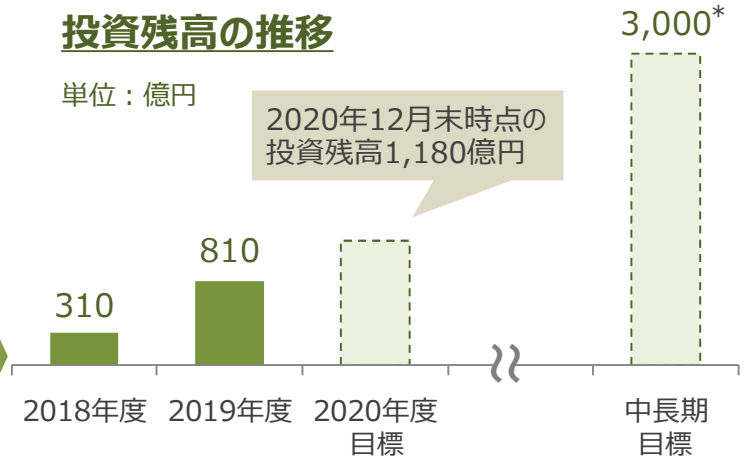
インフラ関連投資

対象地域

日本　海外

投資残高の推移

単位：億円



太陽光発電所
（栃木県日光市）

バイオマス発電所
（山形県米沢市）

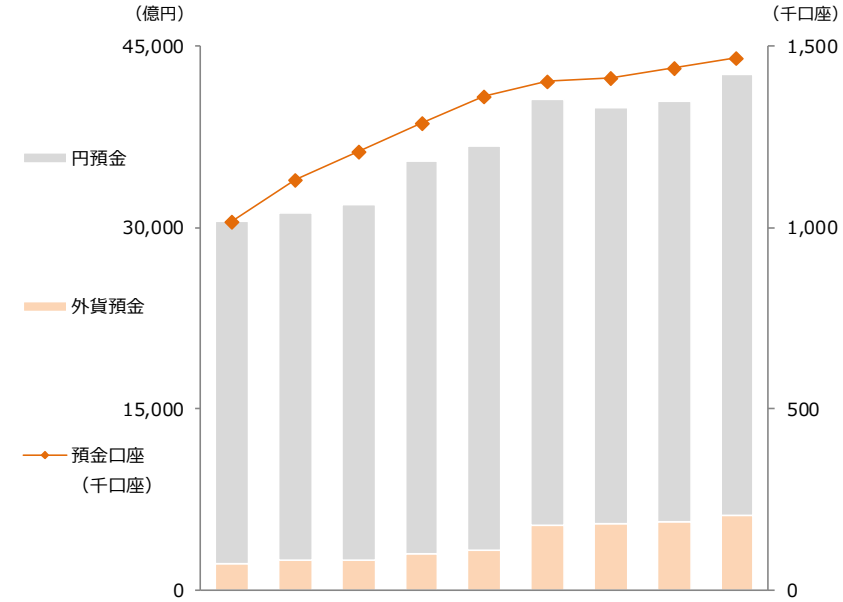
*外部資金含む

本業を通じて幅広い社会課題解決に貢献

PASSION FOR THE BEST

2020年12月に外貨預金残高が6,000億円を突破
預金を通じた社会課題解決への取組みを推進

預金残高および口座数の推移



（億円）	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020 1Q	FY2020 2Q	FY2020 3Q
預金残高合計	30,471	31,215	31,936	35,560	36,789	40,623	39,945	40,411	**42,639**
うち外貨預金	2,259	2,435	2,532	3,005	3,316	5,392	5,460	5,599	**6,191**
預金口座(千口座)	1,018	1,133	1,213	1,289	1,364	1,405	1,412	1,439	**1,470**

応援定期預金

様々な社会課題解決のために活動する団体を、預金を通じて応援する定期預金

預金残高	**約1,202億円**
寄付総額	**約2,800万円**

（2020年12月末時点）

応援先

投資対象としての3つのテーマ

PASSION FOR THE BEST

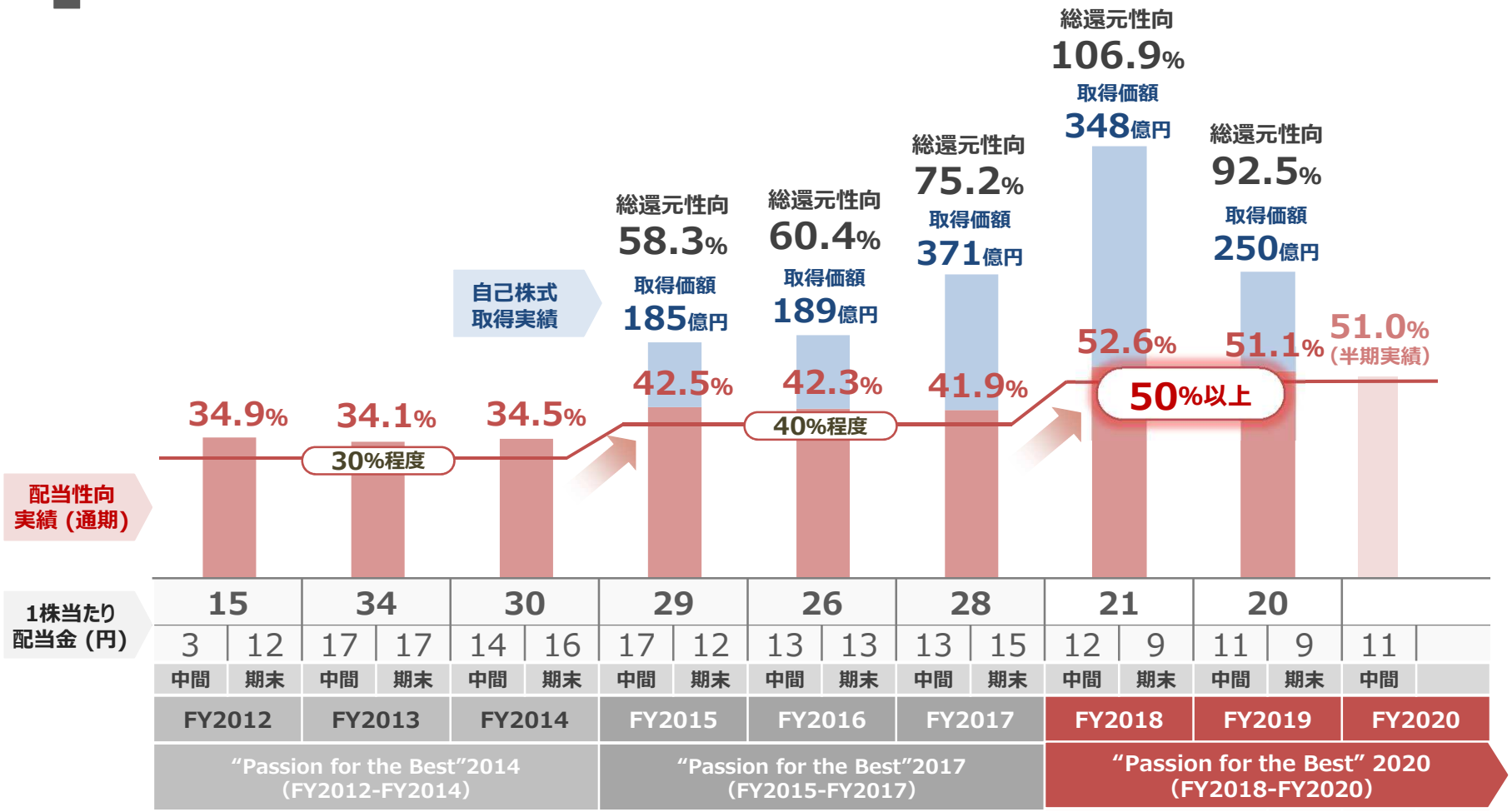
1 リテールビジネスのポテンシャル

2 ハイブリッドビジネスの推進

3 充実した株主還元

株主還元の状況

2018年度より、配当性向を「40%程度」から「50%以上」に引き上げ



配当利回り

（出所）Bloomberg　TOPIX配当利回りは年間の配当実績、当社配当利回りは半期毎の配当実績に基づき計算

株主優待制度

PASSION FOR THE BEST

株主優待品カタログから、お好きな優待品をお選びいただける株主優待を年2回実施

株主優待品カタログ

保有株式数	選べる優待品	株主優待品カタログ（30品掲載）
1,000～2,999株	1点	2,000円相当
3,000～4,999株	2点	4,000円相当
5,000～9,999株	1点	5,000円相当
10,000株以上	2点	10,000円相当

株主優待品カタログ　掲載一例（2020年９月末優待）

N.Y.C.SAND
N.Y.キャラメルサンド*

帝国ホテル 十勝牛・日向鶏・
鹿児島黒豚 三種のカレーセット

銀座千疋屋
銀座フルーツタルトアイス

サントリー
ワールドウイスキー 碧 Ao

※株主優待品は毎回変わります。また、株主優待制度の内容は毎回変わる可能性がございます
＊ Webお申込み限定品

株主優待制度の拡充（株主優待品カタログに加えてご利用可能）

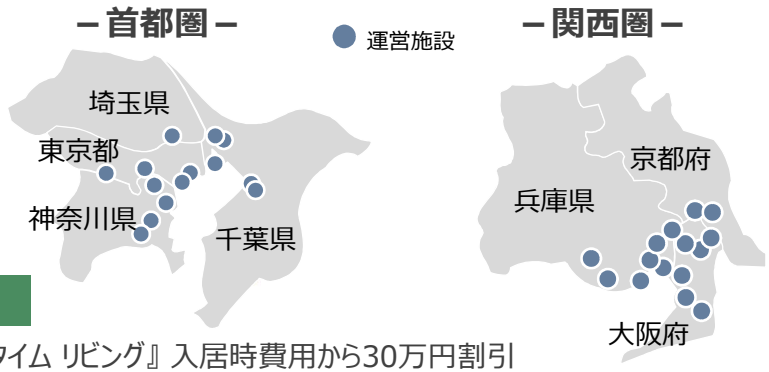
PASSION FOR THE BEST

当社ならではの優待制度として、グループのさまざまな施設をご利用いただけます

高齢者向け住宅の入居時費用割引

グッドタイム リビング
大和証券グループ

（施設例）
グッドタイム リビング　芝浦アイランド



優待ご利用内容

- 有料老人ホーム『グッドタイム リビング』入居時費用から30万円割引
- シニア向けマンション『プラテシア』　入居時費用から50万円割引

ホテル・ゴルフ場　割引・優待　　2020年9月期優待内容

大和リアル・エステート・アセット・マネジメント
Daiwa Real Estate Asset Management

大和PIパートナーズ
Daiwa PI Partners

（運用物件の例）
変なホテル東京　西葛西

優待ご利用内容　一例

- 変なホテル東京　西葛西、羽田　ご宿泊料　500円割引
- hotel MONday 豊洲　ご宿泊料 1,000円割引
- ホテルアマネク蒲田駅前　ご宿泊料　10%割引
- ゆとりろ軽井沢、別府　ワインフルボトルサービス(夕食付プラン限定)
- メルキュール京都ステーション　ご宿泊料10%割引・レストラン20%割引(ただし朝食10%割引)
- 桜ゴルフ倶楽部　ご利用料金(支払総額)から平日500円割引、土日祝1,000円割引

17施設利用可能

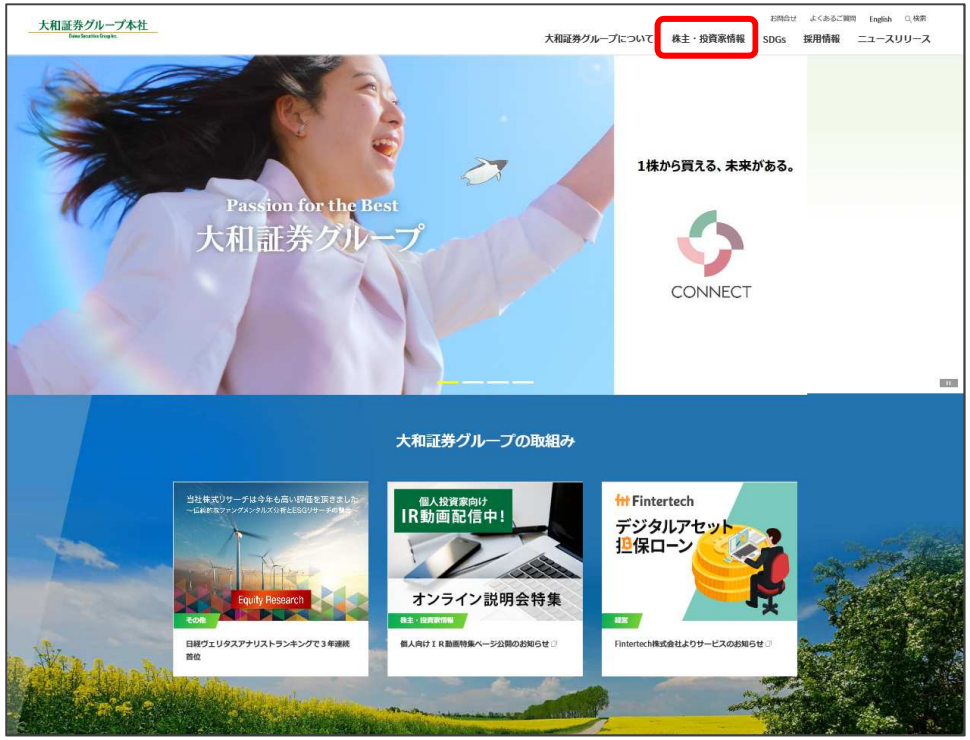
今後のIRスケジュール（予定）

時期（予定）	スケジュール概要
3月29日	権利付き最終日（期末）
4月下旬	決算発表（2020年度第4四半期）
6月上旬	期末配当支払・配当通知発送 「定時株主総会招集ご通知」（「議決権行使書」同封）発送 「株主優待品カタログ」発送
6月下旬	第84回定時株主総会
7月下旬	決算発表（2021年度第1四半期）
7月下旬	株主優待品申込締切
9月28日	権利付き最終日（中間）

株主・投資家の皆さまへの情報発信

IRウェブサイト

【URL】https://www.daiwa-grp.jp/



刊行物

アニュアルレポート（統合報告書）

【URL】
https://www.daiwa-grp.jp/ir/toolkit/annualreport/

参考資料

Daiwa Securities Group Inc.

外部評価

指数への組入れ等

FTSE Blossom Japan Index

MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)

GPIF選定インデックス

MSCI ESG Ratings

BBBからAに格上げ（2020年12月時点）

GRESB Survey GRESB 2020 “Green Star”

9年連続で獲得（大和証券オフィス投資法人）

3年連続で獲得（大和証券リビング投資法人）

FTSE4 グッド・インデックス

15期連続で採用

S&P ダウジョーンズ社・SAM DJSI World / Asia Pacific

1999年より連続採用

外部からの評価

なでしこ銘柄（女性活躍推進に優れた企業）

6年連続で選定 *1

健康経営銘柄/健康経営優良法人

7年連続で選定/5年連続で選定 *1

DX銘柄2020（旧：攻めのIT経営銘柄）

3年連続で選定 *1

子育てサポート認定事業主マーク *2

「仕事と介護を両立できる職場環境」整備促進の為のシンボルマーク *2

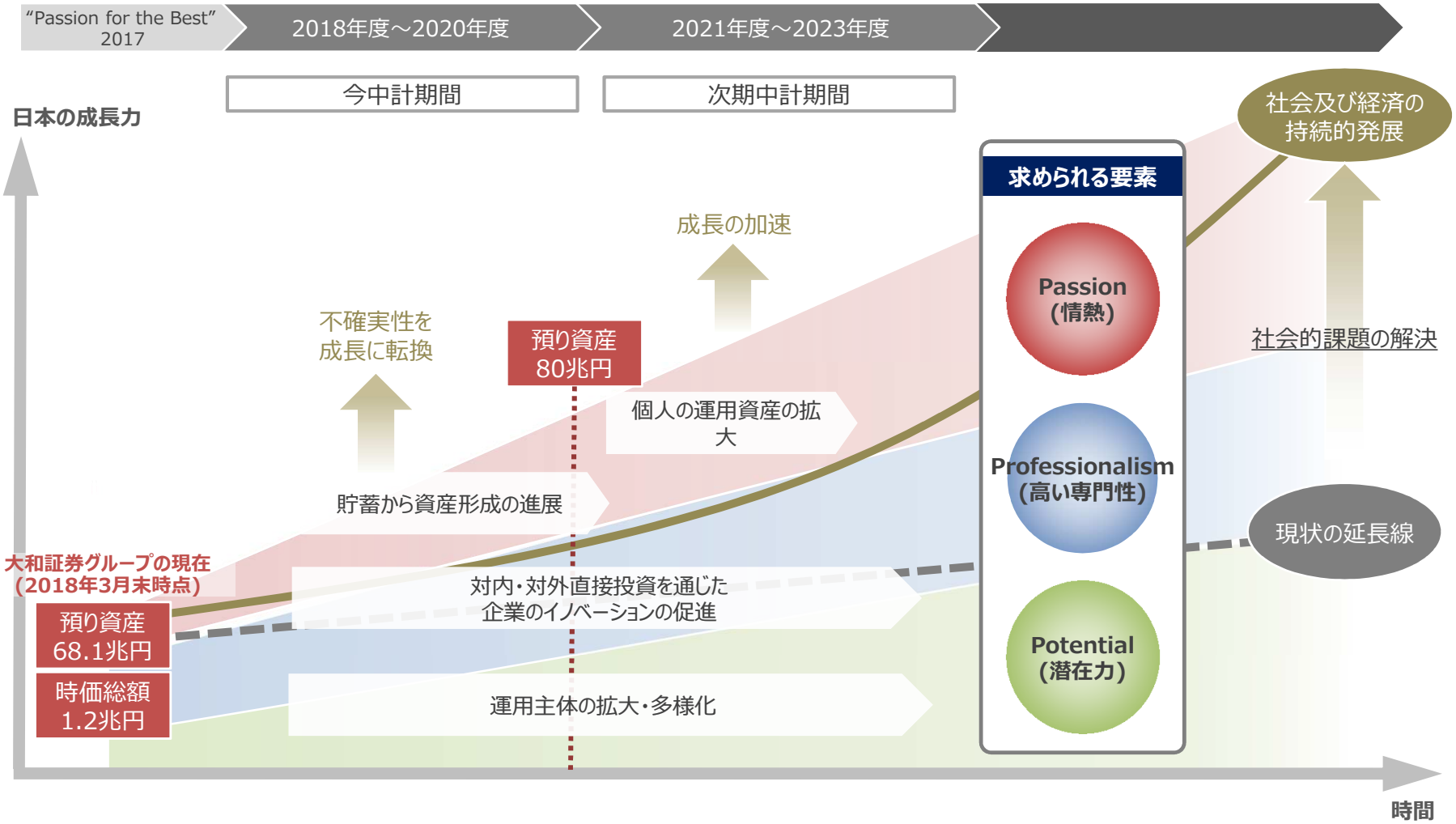
就職人気ランキング

総合順位：**3位**

金融業界：**1位** *3

*1 経済産業省・東京証券取引所
*2 厚生労働省
*3 東洋経済オンライン・2021年卒後半

目指す未来のイメージ


"Passion for the Best" 2017
2018年度～2020年度
2021年度～2023年度
今中計期間
次期中計期間
日本の成長力
社会及び経済の持続的発展
求められる要素
Passion (情熱)
Professionalism (高い専門性)
Potential (潜在力)
成長の加速
不確実性を成長に転換
預り資産 80兆円
個人の運用資産の拡大
社会的課題の解決
貯蓄から資産形成の進展
現状の延長線
大和証券グループの現在 (2018年3月末時点)
預り資産 68.1兆円
時価総額 1.2兆円
対内・対外直接投資を通じた企業のイノベーションの促進
運用主体の拡大・多様化
時間

中期経営計画（2018年度～2020年度）の骨子

PASSION FOR THE BEST

“Passion for the Best” 2020

未来を創る、金融・資本市場のパイオニア

“Passion for the Best” 2017 → 2018年度 → 2019年度 → 2020年度

基本方針

1. クオリティNo.1のコンサルティング力による「付加価値」の高いソリューションの提供
2. ハイブリッド型総合証券グループとして「新たな価値」の提供

進捗のイメージ

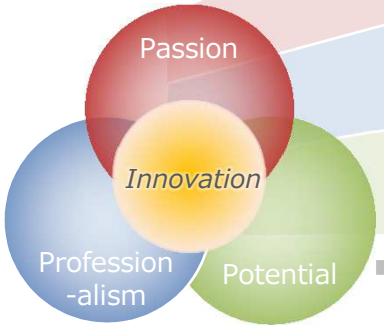
- 営業体制、プロダクト・サービスの整備
- 「お客様第一の業務運営」の実現と進化
- お客様満足度の飛躍的向上
- デジタル・トランスフォーメーション
- 伝統的ビジネス強化、グループ内リソースのフル活用
- 外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化
- プロダクト・サービスの高度化

お客様資産の拡大

日本経済を牽引する企業の成長

資産規模・企業価値

時間



グループ数値目標

- お客様本位KPI*
- 業績KPI*
- 財務KPI*

* KPI：Key Performance Indicator(重要業績評価指標)

数値目標の進捗

業績KPIの進捗は課題となる一方、お客様本位KPIの進展に一定の成果

お客様本位KPI（大和版NPS®）

スコアの向上

市場調査会社への委託調査

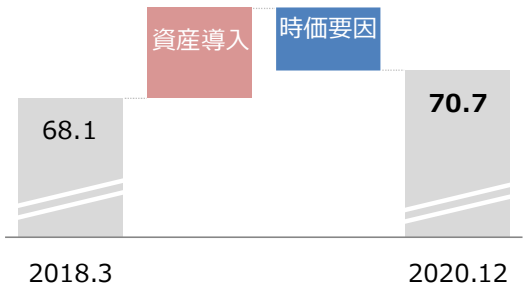
対面証券大手5社中 1位

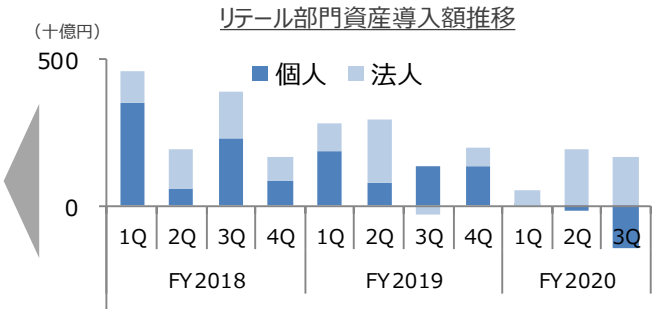
外部のNPS調査*1

対面証券大手5社中 1位

お客様本位KPI（預り資産）

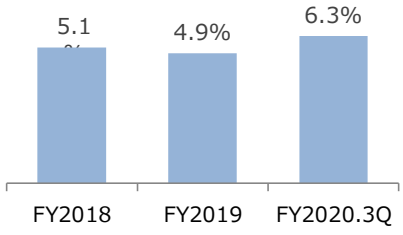
80兆円以上（2020年度）





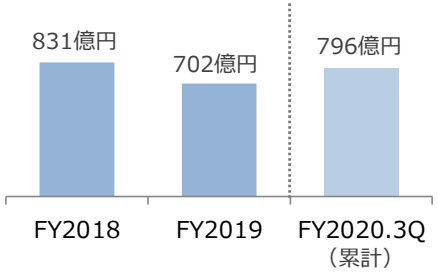
業績KPI（ROE）

10%以上



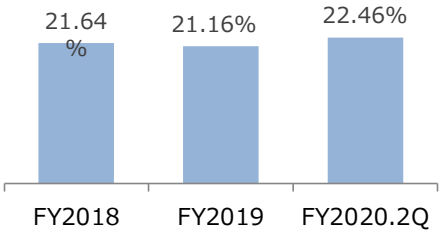
業績KPI（経常利益）

2,000億円以上（2020年度）



財務KPI（連結総自己資本規制比率）

18%以上



*1 NTTコム オンラインNPSベンチマーク調査2019 対面証券部門

新型コロナウイルス感染症への対応

PASSION FOR THE BEST

大和証券グループは、同感染症がもたらしている社会的混乱の一日も早い収束を願い、社会・経済の回復およびさらなる発展に向けて、グループ総力を挙げて取り組んでまいります。

従業員

- ✓ テレワーク制度を拡充
- ✓ 時差通勤・自転車通勤・勤務地近隣ホテル宿泊の認可、貸切バスの運行
- ✓ 子育て中・妊婦・ベテラン社員・基礎疾患がある社員への配慮
- ✓ オンライン診療「ダイワオンラインケア」の導入

お客様

- ✓ 電話・Web面談を通じたコンサルティングの提供
- ✓ (緊急事態宣言下）コンタクトセンターでお客様応対を継続
- ✓ 国際金融公社（IFC）が発行するソーシャルボンドの引受けなど、社会課題解決のための資金調達を支援

社会

- ✓ 医療従事者等に向けN95マスク等を寄付
- ✓ 医療関係従事者等にホテル宿泊費用を寄付
- ✓ 子ども食堂や各種支援団体へ食料品・衛生用品を寄付
- ✓ 個人向け社債の発行額の一部を寄付

新型コロナを契機にデジタルトランスフォーメーションが加速

PASSION FOR THE BEST

全社員対象のテレワーク制度を拡充

2020年3月

テレワーク制度を拡充

- 育児や介護、治療等との両立
- 災害時等の業務継続
- 移動時間や空き時間の有効活用

リモートワーク環境を構築

2in1端末

今後の取組み

✓テレワークのメリット、デメリットの洗い出し
✓各業務毎にテレワーク活用可能性の検討

デジタル・アナログのベストミックスの働き方を追求

PASSION FOR THE BEST

大和証券グループ本社 経営企画部 IR室
E-mail: ir-section@daiwa.co.jp
URL: https://www.daiwa-grp.jp/ir/